



社協のマークです

◆ 鵜三 こども福祉かるた取り大会
◆ 支部長あいさつ及び支部会則改正の概要
◆ “ か す み 会 ” 厚生大臣表彰
◆ 囲 碁 会
◆ だれでもできるボランティア活動
◆ 社協鵜三支部の事業及び決算報告

福祉かるた大会



↑それっ、そこだーっ。 わたしやよっ。
←あったーっ。(一枚の絵札に飛び付いた。)

おれお

No.36

平成7年3月31日 発行

各務原市社会福祉協議会

鵜沼第三連合支部

発行者：板橋源内

編集者：天池三男

印刷所：(株)マツモト

題 字：各務原市社会福祉協議会長

平野 喜八郎氏

こども福祉かるた

の 野に山に 福祉が通る 虹のかけ橋

へ 変化球 福祉のバットで ホームラン

鵜沼第三小学校では、毎年福祉かるた取り大会が行われていますが、四回目の今年は、初めて四年生の親子が手を取り合つての大会となり、二月十七日(金)の授業参観日に体育館で行われました。参加者は、約二百五十名。

鵜沼第三小学校は、福祉推進校に指定され、折に触れ福祉に携わつて来ていますが、今回のかるた取り大会は、事前の取り組みとして、福祉かるた一枚一枚の内容を調べるにより、「福祉とは何か」「ボランティアとは何か」を勉強しました。

そこで、まず、各組代表が、福祉に対するそれぞれの思いを述べました。福祉という言葉の意味を辞書で調べた子、自分たちができる福祉とは何かと考えた子、今までしてきた小さな親切や友達を助けることをしていくことが、福祉につながっていくと考えた子、手話を勉強して耳の不自由な人々と話をしたいと考えた子など、それぞれが「福祉」をしっかりと心に刻み込んでいました。

続いて、広報委員長の天池さんから、鵜三支部社協の活動や広報紙「ふれあい」のこと、こども福祉かるたのこと、そして「うっぴい」の話(この名付け親が、四年生の児童であることを聞いて、みんなからドヨメキが起こつた)があり、さあ、かるた大会の始まりです。

AグループとBグループに分かれ、クラス対抗で二回戦行われました。

先生がかるたを読み、ピーという笛の合図で、親と子が手をつないでかるたを取りに走ります。一枚取れるたびにそれぞれのクラスから歓声が上がり、日頃から運動不足のお母さんたちも、この時とばかり子どもに手を引っ張られ、元気一杯カードに向かって走る姿、「お母さん、遅いよ。もっと早く走って。」と子どもに言われている姿など、親子一緒に楽しいひと時を過ごすことができました。

最後の子どもの感想の中に、「『命づな 寄り添い歩く 盲導犬』のかるたが好きで、参加して一つでも覚えられてよかった。この句のようにわたしも何かやっていきたい」という子、また、「久しぶりにお母さんと手をつないで、母の温かさを感じてうれしかった」という子などがありました。この大会では、お母さんとのふれあいも深められたようです。こうした「ふれあい」や「温かさ」が、福祉の原点ではないでしょうか。

このような行事を通して、子どもたちは、『福祉』『ボランティア』がどういうことなのか、自分たちには何ができるのかを自分なりに考えることができ、実践意欲も強まったのではないのでしょうか。

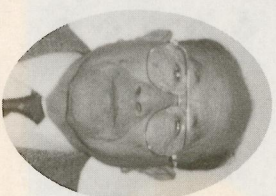
これから、子どもたちが、やさしい心しいやりの心を育んでくれることを願っています。



《支部長あいさつ》

実りある長寿社会に向けて

各務原市社会福祉協議会
鵜沼第三連合支部支部長
板橋源内



春暖の候
皆様には、
到来とともに、杜協の存在する意義の
重要です。重要なが一層高まっています。『在宅福祉活動』と『地域のコミュニケーション』を上げます。
と喜び申
し上げます。
平成6年度実施いたしました当支部
の事業には、格別のご協力を賜り厚く
御礼申し上げます。

さて、私こと、浅学非才にもかかわ
らず支部長の任にありましたが、無事
任務を全うさせていただくことができ
ましたので、三月末日をもって退任さ
せていただきます。
振り返ってみますと、この一年間は、
私にとりましては、正に光陰矢の如し
という感じの一年でありました。

鵜三支部は、各務原市の他の支部に
は例を見ない四委員会制度が確立され
ていて、各委員会毎に老練なスタッフ
がおられ、理事及び評議員として各事
業を積極的に推進してくださいました。
サポートしていただいた各委員長様・
役員の皆様、鵜三校下の皆様、どうも
ありがとうございます。平成七年度
の支部長にも、私同様お力添えを賜り
ますようお願いし、皆様の『清祥を祈
念し、ご挨拶いたします。』

五表彰



児母親学級の際保育をされる様子

A 私たちも、お年寄や障害者の人たちが
ら学ぶんです。自分の老後とか生き方と
かね。
A 私は、お年寄の方が待っていてくれる
と思います。止められない良さがあるんで
す。
Q 『かすみ会』というボランティアグル
ープに参加されたのは、どうしてでしょ
う。
A 私は、鵜三支部以外の者ですが、市役
所に、何か人の役に立てるようなことが

会
わ



催の『囲む会』が、十一月六日（土）に行われま
した。
好天に恵まれ予定された皆さんは全員ご参加く
ださり、お世話をする友愛委員の方々と笑顔の挨拶で始まりました。
テーブル上には、友愛委員の皆さんが心を込め
て調理された数々の品が、所狭しと並べられてい
ます。
楽しい会食。平素は、お一人だけで食べておら
れる方・介添えする方・される方など、こうして
大勢での会食をとても楽しみにしておられたよう
で、一つひとつの品をよく噛みしめながら味わっ

これ いい味だよ
本当にありがたいね

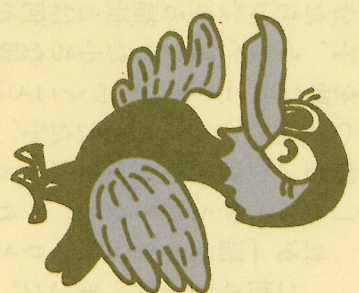
支部会則改正について

昭和57年に各務原市社会福祉協議会鵜沼第三連合支部（通称鵜三支部）として、地域の福祉事業を組織的に推進し始めてから、もう13年を経過いたしました。

この間、鵜三支部の組織は数倍に膨らみ、事業内容も、質・量とも随分充実してまいり、現在では、その活動は、市内各支部杜協の注目の的となっております。更に、他市や他県杜協との交流にも積極的に関与できるようになってきました。

しかし、支部会則は、大要が変っておらず、支部の実態と大きなずれを生ずることになりました。そこで、支部活動及び会則の見直しをするため、会則第12条に基づき検討委員会を設置、支部活動に中心的作用を果たして来られた16名の方々に、さまざまな角度から検討をお願いしました結果、今回は、会則を次のように改正することになりました。

- | | |
|---|---|
| ①第2条（目的）「杜協定款第1条」は、「杜協定款第2条」に訂正する。 | 会・理事会・常任理事会・委員会を位置付ける。 |
| ②第5条（役員）は、記述を次のように改める。
1項で役員は理事・評議員（員数は内規で定める）と明記し、2項で支部の役職者を列記する。 | ⑧第11条（評議員会）条文を削除する。 |
| ③第6条（役員の選出）は、1項で理事・評議員の選出方法を、2～6項で役職者の選出方法を明記する。 | ⑨第11条として（総会）規程を置き、第13条に記された内容より詳しく明記する。 |
| ④第8条（書記及び会計）条文を削除する。 | ⑩第12条（理事会）は、従来の会則通りとする。 |
| ⑤第9条（役員の職務）第8条とし、条項を次のように改める。
1項は支部長、2項副支部長、3項福祉推進員、4項会計、5項監事、6項委員長・副委員長、7項理事、8項評議員。 | ⑪第13条に（常任理事会）規程を置き、従来の定期的に持たれていた支部三役・委員会を条文として明記する。 |
| ⑥第9条に（顧問）規程を新たに入れる。 | ⑫第14条に（委員会）規程を設け、従来より詳しく明記する。 |
| ⑦第10条（理事会）は、第12条とする。 | ⑬従来の第14条（経費）は第15条に、第15条（会計年度）は第16条に、第16条（会則の変更）は第17条に、第17条（委任）は第18条に変更する。 |
| ⑧第10条として、（機関）規程を新設し、総 | ⑭会則中、第6条（役員の選出）及び第8条（役員の職務）に関し必要な事項は、支部内規として別に規定し、関連業務が円滑に推進できるようにする。 |



地域ボランティア“かすみ会”厚生大臣

A 一年二年でなく長く続けていれば、自分の心が本物になって、もう止められません。言葉で言い尽くせないほど喜びが

A 弱者やお年寄にふれあうことが、自分自身の勉強になり、自分を高めてもらえますよ。

A お年寄の笑顔が、喜びや心の豊かさを感じさせてくれます。ですから、やって来れました。

A まず、家族の協力がなければできないですね。

A そうですね。思いやりとかやさしさの気持ちがあれば、ボランティアの気持ちがあっても、行動には移れないですね。

A 淋しいことです。

A そうですね。思いやりとかやさしさの仲間意識が薄くなって、思いやりとかやさしさの心を失っていたりするんですよ。

A 仲間意識が薄くなって、思いやりとかやさしさの心を失っていたりするんですよ。

A 今は、私たちの生きがいです。

A 苦勞というか、昔は、地域の人のボランティア意識が薄く、風当たりが強かったですね。

A お年寄りが笑顔で応えてくださるので、苦勞も苦勞でなくなりやって来れたのですよ。

A 今、私たちの生きがいです。

A 苦勞というか、昔は、地域の人のボランティア意識が薄く、風当たりが強かったですね。

A 苦勞というか、昔は、地域の人のボランティア意識が薄く、風当たりが強かったですね。

A 苦勞というか、昔は、地域の人のボランティア意識が薄く、風当たりが強かったですね。

A 苦勞というか、昔は、地域の人のボランティア意識が薄く、風当たりが強かったですね。

社協鵜三支部ご加盟の地域ボランティアには、次のようなグループがあります。ご入会大歓迎。

【かすみ会】

会員 28名 (鵜沼台の他近隣各地から参加)
代表者 若杉 美智代さん ☎85-0946

【あゆみの会】

会員 19名 (新鵜沼台の有志)
代表者 高山 昭子さん ☎84-6760

【沙羅の会】

会員 20名 (鵜沼山崎町の有志)
代表者 野村 喜代子さん ☎85-1713

【あやめの会】

会員 16名 (鵜沼東町の有志)
代表者 清水 千枝子さん ☎70-5475



お喜びのかすみ会の皆さん

Q 長期間のボランティア活動を振り返って貴重なご体験をお話いただき、ありがとうございます。

A 私も同じで、かすみ会の皆さんとは年齢を問わず何でも話せ、支えたり支えられたりで、感謝しています。

A 私も同じで、かすみ会の皆さんとは年齢を問わず何でも話せ、支えたり支えられたりで、感謝しています。

平成6年度事業報告

委員会	内 容	客
総務	* 総会 5/21、3/26 * 理事会 4/28、5/21、12/16、1/14、1/28、3/26 * 三役委員長会 5/15、7/8、9/9、11/18、1/21、2/19 * 社会福祉協議会会員募集 8/1~8/31 [既報] * 体育振興会行事協賛 * 市民運動会 10/2 * 総務役員会 5/6、5/13、6/25、12/22、1/22	
広報	1. 社協鵜三支部だより「ふれあい」発行 * No.34→8/1 * No.35→10/15 * No.36→3/31 2. 鵜三ふれあいフェスティバル関連事業 * 鵜三ふれあいフェスティバルPR版発行 * ふれあい作品募集(体験作文・ポスター・習字・標語・うっぴまんが) * ふれあい応募作品の審査と展示・表彰 [既報] 3. こども福祉かるた取り大会(鵜三小4年生と父母) 2/17 4. 委員会 5/13、5/26、6/6、6/24、7/27、8/5、8/28、9/6、2/8 3/2、3/16	
友愛	この他、他の委員会の主な事業取材のため、委員が参加。 1. 配食サービス * ひとり暮らし老人 5/26(40名)、9/22(40名)、11/24(37名) 1/26(41名) * 寝たきり介護者 6/23(31名)、10/27(31名)、12/15(30名) 2/23(27名) 2. ボランティア研修 8/8(35名)(栄養食)、2/9(料理) 3. ひとり暮らし老人を囲む会 11/6(35名) 記事参照 4. ふれあいの会 [ふれあい委員会と共催] 後記 3/5(69名) 5. 委員会 必要に応じ随時開催	
ふれあい	1. 第9回鵜三ふれあいフェスティバル [既報] * 前夜祭(福祉映画会) 8/20(土) 鵜三小(約350名) 「かっぱの三平」 * 祭典 8/21(日) 鵜三小(約5,000名) 2. ふれあいの会(福祉座談会) [友愛委員会と共催] 3/5(日) * 独居老人・寝たきり介護者・身障者・高齢者(69名) 内容→食事会と講演(高齢者の生き甲斐) 石井正男氏	

ふれあいの会



会食後、元校長の石井正男氏より、『高齢者の生き甲斐』と題してお話がありました。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され

た。「健康」面では、多酔・多果・多嚙・多菜・多魚・多歩・多友・多笑等が大切であり、「奉仕」面では、現職中に視察され



ああ おいしい たくさんあるね

たアメリカの状況をスライドで紹介しながら、大変面白く分かり易く話していただきました。

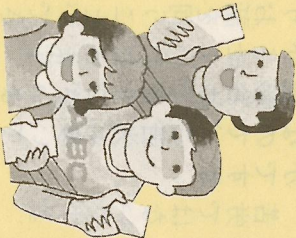
たアメリカの状況をスライドで紹介しながら、大変面白く分かり易く話していただきました。

たアメリカの状況をスライドで紹介しながら、大変面白く分かり易く話していただきました。



小学生・中学生・
高校生のきみは

- ・近所のそうじ、遊び場、通学路などの清掃
- ・老人宅の訪問
- ・施設との手紙交換
- ・募金活動への協力
- ・障害児との仲間づくり



青年のみなさんは

- ・手話、点訳、朗読活動
- ・在宅老人、障害者の介助サービス
- ・施設でのレク指導
- 遊び相手、介助ほか



壮年のみなさんは

- ・こども会のリーダー育成
- ・環境美化運動
- ・スポーツ、レクリエーションの指導
- ・在宅障害者の外出時の運転サービス
- ・障害者実習生の職場受け入れ



ご婦人のあなたは

- ・食事サービスへの協力
- ・ひとり暮らし、寝たきり老人の家庭訪問
- ・こども会の育成
- ・点訳、朗読活動
- ・施設、病院での労力サービス



お年寄のあなたは

- ・プレゼント用花、植木、手芸品づくり
- ・民話、文化財の保存、発掘
- ・伝統文化、郷土芸能の伝承
- ・環境美化運動



技術を持っている方

- ・理美容、マッサージ、庭木のせん定
- ・木工、建物、建具の修理
- ・ペンキ塗装、演芸（劇、歌、奇術など）
- ・手話、点訳、録音ほか



だれでもできる
ボランティア活動

ボランティア活動は、無限です。たったひとりでボラnteア活動は、……けれども、そのは何かできる。始めれば、何かができる。誰かになつてくたさい。

平成6年度 決算報告

収入の部 (単位：円)				支出の部 (単位：円)			
区分	予算額	決算額	備考	委員会	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	806,264	806,264		総務	110,000	87,032	会議費30,000 事務費7,032 体振協賛金50,000
支部への交付金	600,000	618,000	会費実績の40%	広報	480,000	313,140	広報印刷費263,940 会議費30,000 事務費19,200
メニュー事業 助成金	499,000	437,340	広報印刷費263,940 囲む会49,000 配食(独居31,600介・高23,800) 福祉座談会69,000	友愛	573,400	469,632	囲む会82,624 配食161,180 備品消耗品37,248 ボランティア研修7,189 講師料33,000 ボランティア保険1,400 会議費56,991
各区協力金	340,000	345,160	東町65,200 鵜沼台93,460 新鵜沼台92,900 テラスノバ17,900 貞照寺8,500 宝積寺18,000 山崎49,200	ふれあい	620,000	715,101	フェスティバル(会議費41,362 事務費 51,116 運営費他538,623) 福祉映画15,000 福祉座談会(友愛委共催) 69,000
雑収入	74,736	68,476	利息10,076 配食個人分55,400 寄付3,000	予備費繰越金	536,600	690,335	
合計	2,320,000	2,275,240		合計	2,320,000	2,275,240	

編集
後記

支部社協事業の紹介及び福祉ボランティア結果の活用
を柱に、今年度の広報活動を展開してまいりました。
「読めば分かる」は当然であります。可能な限り
「見れば分かる」記事となるよう、委員一同努力した
つもりです。でも、それは大変困難なことであること
を痛感いたしました。今後ずっと続く課題でしょう。
今一度読み返してくださり、福祉活動への一層のご
理解とご協力を賜りますようお願いいたします。